

令和8年度 事業計画書(計画の概要)

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

I 定款事項に関する事業計画

1 配合飼料価格差補てん事業(定款第4条第1項第1号事業)

(1) 配合飼料価格差補てん数量契約

令和8年度の当初契約は件数で497件、数量で689,750トンとなり、令和7年度の実績に対して件数では5件、数量では2,708トンそれぞれ減少しました。また、畜種別契約数量の主な増減は乳用牛、肉用鶏で増加しましたが、肉用牛、豚及び採卵鶏で減少しました。

(2) 通常補てん積立金(800円/トン)の徴収・納付

(3) 基金間移動事務処理

(4) 別途納付金の徴収・納付

2 畜産経営安定対策事業(定款第4条第1項第2号事業)

(1) 肉用子牛生産者補給金制度

(2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

(3) 肉豚経営安定交付金制度

3 畜産高度化支援リース事業(定款第4条第1項第3号事業)

4 家畜集出荷奨励事業(定款第4条第1項第5号事業)

5 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(国庫補助事業)

6 協同組合日本飼料工業会及び一般社団法人全日本畜産経営者協会との連携

7 令和7年度青森県配合飼料等価格高騰緊急対策基金事業(仮称)

II 管理・運営事項に関する事業計画

1 総会の開催(1回)

2 理事会の開催(3回)

3 監査会の実施(1回)

4 令和8年度飼料基金・畜産関係事務担当者会議の開催

5 事務の合理化と管理経費の節減